

ノースヒルズ溶接工業株式会社

溶接の理論とノウハウ融合で 革新的な接合方法を創出

納期相談
企画力自信有
オンライン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット



TIG溶接による異種材料同士の接合で定評がある

主な事業内容

試作・研究開発品を主体とした
TIG溶接の提供、受託加工など

主な取引先(納入先)

半導体、医療、航空宇宙機器
などのメーカー、大学・研究機関

主な製品

真空装置向けチャンバ、配管、
製缶・精密溶接・難接合部品など

業務内容

**技術者2名で創業、
溶接の付加価値を追求**

ノースヒルズ溶接工業は、超高真空装置や部品のTIG・レーザー溶接、ロウ付け、精密機械加工、ファイバレーザ溶接機の開発・販売などを手がける。真空装置メーカーに勤務していた2人で創業。「溶接部品への特化をめざした」と北坂規朗社長は、創業の経緯を話す。溶接理論とノウハウを掛け合わせること

強み
顧客にも明瞭な「ガラス張りの工場」をめざす

溶接加工のみを請け負うのではなく、材料調達から切削、溶接、洗浄、検査までを一貫して対応する。また、大阪府東大阪市の立地を背景に、近隣を中心に約500社の外注加工先を確保しており、様々なニーズにも対応できるのも強み。TIG溶接は独自技術を保有

社長あいさつ



代表取締役
のりあき
北坂 規朗さん

産学連携などを通じてTIG溶接に係る独自技術を実現してきました。また、レーザー発振器メーカーや大手鉄鋼メーカーとの共同開発にも取り組むなど外部との連携にも力を入れています。溶接技術の技術革新が進む中、「接合」技術をより一層深耕することをめざしています。

主な保有設備

- 交互両用パルスTIG溶接機 AVP-500 ダイヘン製 1台
- 交互両用パルスTIG溶接機 AVP-300 ダイヘン製 3台
- ファイバレーザ溶接機 UW-SH1500C UW JAPAN製 1台
- YAGレーザ溶接機 UW-350A UW JAPAN製 1台
- 立型マシニングセンタ CMX800V DMG森精機製 2台

大阪
04

住 所／〒578-0984
東大阪市
菱江2-1-23
T E L／072-921-9516
F A X／072-921-2907
創 業／平成24年 1 月
設 立／平成27年11月
資本金／300万円
従業員／10名

法発 工開 産学連携で独自工法を 開発、論文も多数

しており、異種材料同士の難接合品や試作製造を得意としている。また、北坂社長は自社工場のコンセプトに「ケイキ屋さんのようなガラス張りの工場」を掲げる。工場がガラス張りになっているくらい、顧客から何を求めているのかが明瞭なものであり、めざしている。こうした姿勢も顧客からの好感を得る要因となっている。

勘や経験のみに依存せず、理論に裏付けられた溶接ができる技術者を抱えるのも同社の強み。このような他社には「真似のできない溶接」が全国からの仕事の依頼につながっている。研究開発にも余念がなく、新たなTIG溶接として「WELDDW工法」や「WELLD工法」を独自開発している。溶接加工後の熱収縮により発生する歪みを抑制しながらも強度を維持できるのが特徴。産学連携によるこれらの開発成果を論文発表しており、各方面で注目されている。また、こうした成果が認められ、大阪府の「男女いきいきプラス認証企業」や「経営革新計画達成企業」としての認定にもつながっている。



ファイバレーザ溶接機も販売する



マシニング加工にも対応する



<https://www.nhillz.jp/>